**（様式１）**

**筆頭発表者のCOI申告書**

|  |  |
| --- | --- |
| 発表演題に関連して、開示すべきCOI関係にある企業などを項目ごとに記載する | （抄録登録時から遡って過去3年間以内のCOI状態を申告） |
| 項目　 | 該当の　状況 | 有の場合、企業名などの記載 |
| 1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、社員などへの就任の有無と報酬額

（1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載） | （本人）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 株の保有とその株式から得られる利益（過去3年間の本株式による利益）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | （本人）　　有　・　無 |  |
| (親族)　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬

（1つにつき年間100万円以上のものを記載） | （本人）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当などの報酬

（1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料

（1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載） | 　（本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する臨床研究費（治験、臨床試験費など）

（1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載） | （本人）　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（受託研究、共同研究、寄附金など）

（1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体がスポンサーとなる寄附講座

（1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業所属の非常勤職員、派遣職員、社会人大学生である
 | （本人）有　・　無 |  |
| 1. その他の報酬（研究とは直接に関係しない旅費、贈答品など）

（1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載） | （本人）　有　・　無 |  |

⑥、⑦については、筆頭発表者個人か、筆頭発表者が所属する部局（講座、分野）あるいは研究室などへ研究成果の発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究経費、奨学寄附金などの提供があった場合に申告する必要がある。

企業からの寄附金などを非営利法人（例、NPO）や公益法人（例、財団）を介しての資金援助（受託研究費、研究助成費）が該当するが、同様に自己申告する必要がある

なお、非会員から特定の会員を指名しての開示請求（法的請求も含めて）があった場合には、「医学研究の利益相反(COI)に関する指針」の細則第5条第4項に準じて対応します。

申告日　　　年　　　月　　日

　　　　　　　　　筆頭発表者　氏名　（署名）　　　　　　　　　　　　　　　　　印